

東 部

地域局

通 信

第13号

2023. 12. 20

発行 静岡県東部地域局地域課



こんにちは！ 静岡県東部地域局です。東部地域局通信は、静岡県東部の14の市町の様々な情報を局員それぞれが独自の視点で取材編集しています。世界文化遺産である富士山や、ユネスコ世界ジオパークの伊豆半島、世界農業遺産の「わさび」など、世界に誇る地域資源に恵まれている東部地域の魅力をお届けします。局員一人一人の個性あふれる記事にも御注目ください。お楽しみに！

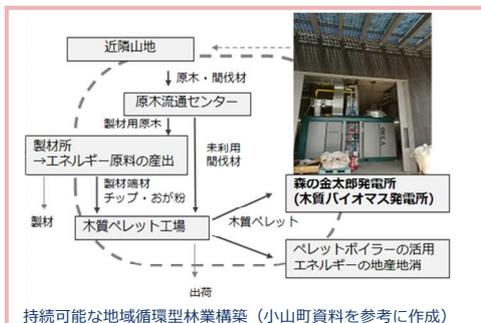
東部地域の施設紹介

小山町

東部地域局では、地域の課題把握と情報共有を目的に、東部地域管内の施設や団体等に訪問させていただき、取組等についてお話を伺っています。10月は、小山町の地域資源循環型発電施設等に伺いました。

森の金太郎発電所

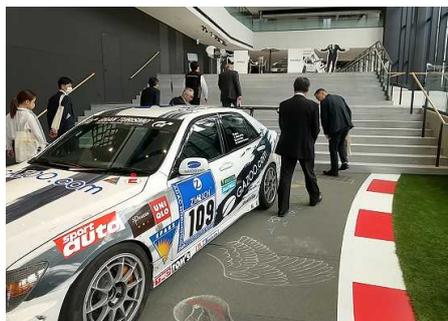
小山町の森の金太郎発電所は、木質バイオマス発電所として、2018年9月に稼働しました。未利用間伐材(間伐等により伐採され、林地に残置されている木材)を活用した木質ペレットを発電資源として利用し、木質ペレットを燃焼(蒸す)してガスを発生させて発電を行っています。また、ガス発電だけでなく、太陽光を活用した発電も行っています。今後は、発電時の熱も利用していく予定です。



小山町の職員からは「町内の木材を循環利用していきたい」というお話も伺いました。今後、発電所周辺では、持続可能な社会形成に向け様々な取組が行われていく計画とのことです。

発電所の外観は、「森の中の公園に建つ東屋」。半透明のソーラーパネルが設置され、至る所に木材が使われており、とても美しい施設でした。

富士モータースポーツフォレスト ウェルカムセンター



↑ウェルカムセンター入口

←屋上からの眺め(富士山やコースが見える)

富士スピードウェイのウェルカムセンターは、2023年5月にオープンした施設で自由に見学することができます。

入口を入ると真正面にレーシングカーと、レース場の路面を模したイラストが迎えてくれます。ここでは、モータースポーツの歴史に触れながら、実際のレースで使われた車を見ることができます。訪問時は、クラッシュした実際のレーシングカーも展示されており、衝突時に身体を守った車体のすごさを実感することができました。他にも様々な車が展示されています。

また、ウェルカムセンターは、「ROOKIE Racing Garage」と連結していて、普段は見ることのできないレーシングチームのガレージを一般に無料公開しています。実際のメカニックなどが作業する様子を見られる貴重な施設です。

(担当:長野)

静岡県東部地域×スポーツ

静岡県東部地域の魅力を、スポーツを通して伝える企画「静岡県東部地域×スポーツ」。今回は、サッカーと自転車競技の選手にお話を伺いました！

東部地域の魅力を伺いました！

アスルクラロ沼津 ^{むしゃ ひろむ}武者 大夢 選手 (GK 背番号45)

沼津市をホームタウンとするサッカーJ3「アスルクラロ沼津」所属の武者大夢選手に、東部地域の魅力について取材しました。北海道出身の武者選手。東部地域に住んでみた感想は、「すごく暖かくて、ご飯も美味しいし、海も山もきれいで、魅力しかありません！」とおっしゃっていました。

地域密着型チームの一員として、「街全体としてもっと応援されるようなチームにしていきたい。結果を出してたくさんのサポーターでスタンドを埋めたいです。」と語ります。武者選手の今後の活躍が楽しみです！

(担当:駒谷)

サッカー

詳細はこちら



\\ 富士宮市～富士市の //

サイクリングコースを紹介していただきました！

レバンテフジ静岡 ^{すずき しりゅう}鈴木 史竜 選手、グルド・ダニエル 選手

富士市を拠点に活動するプロサイクリングチーム「レバンテフジ静岡」の鈴木史竜選手とグルド・ダニエル選手に、静岡県東部地域の魅力を味わえるサイクリングコースを紹介してもらいました！今回は、富士山本宮浅間大社でサイクリングの無事を祈願した後、静岡県富士山世界遺産センター、岩本山公園を經由し、最後は富士市サイクルステーションに



到着。このコースは、富士山やお茶畑といった静岡県ならではの景色を楽しみながら走行することができます。

サイクリングコース紹介の様子は、東部地域局公式YouTubeチャンネル「富士山・伊豆サイクリングチャンネル」にて公開しています。

是非御覧ください！(担当:望月)

動画はこちら→



歴史・文化の分野で活躍する方々を動画で紹介しています！

YouTube



動画はこちら→



静岡県では、県広報の一環として、職員自らが県の施策や仕事などを紹介する動画を作成し、静岡県公式YouTubeチャンネル「ふじのくにメディアチャンネル」で公開しています。

東部地域局では、観光振興の一環として、「ふじのくに静岡県」を基本コンセプトに歴史・文化資源を活用した誘客・周遊促進に取り組んでいますが、この度、地域で行われている歴史・文化資源活用の取組について紹介する動画を作成しました。

今回インタビューしたのは、沼津市原地区にある大泉寺の御住職・小島健布(こじま たけのぶ)さんと、伊豆の国市でガイド活動を行う「伊豆の国歴史ガイドの会」会長・大村政義(おおむら まさよし)さんです。お二方とも、地域を盛り上げるために様々な活動を行っています。

是非、YouTube動画を御覧ください！

(担当:駒谷)



小島 健布さん



大村 政義さん

大村さんのnote記事はこちらから→



東部地域で話題の取組紹介

静岡県東部地域の市町が実施している特徴的な事業やイベント、地域で活躍されている人・団体の皆様の取組を、当局職員が取材し紹介します。

SNSでも
紹介しています！



函南町

町制60周年 かなみフェスティバル(トマト祭り)

函南町制60周年記念事業として2023年11月25日(土)に行われた「かなみフェスティバル」は、「トマト祭り」、「かなみ猫おどり」、「内田篤人サッカー教室」の3つのイベントが行われました。そのうち、トマト祭りを紹介します。

トマト祭りは、函南町の名産品である「トマト」をより多くの人に知ってもらうために、地元の中学生のアイデアを実現させたものです。令和トマト合戦では、トマト型水風船を投げ合い、大人も子どもも寒空の下、元気いっぱい戦いました。

そのほか、廃棄する野菜で作った絵の具を利用した巨大な塗り絵等、大人も子どもも楽しめるイベントが盛りだくさんでした。



そして、会場では午前中から地元の方や関係者が調理を進めた直径3mの鍋で作る巨大パエリア(1,400人分)の準備が続いていました。パエリアには、地元高校生がパエリア用にトマト祭りのマスコットキャラクター「かなみとまぴよちゃん」をデザインアレンジしたものが描かれました。最終的には混ぜられて跡形もなくなりましたが、心を込めて作っていただいた函南町産のお米や野菜などをみんなでおいしくいただきました。
(担当:長野)



<詳細はこちら>

「かなみフェスティバル」
について→



← イベント当日の
様子について



ふたを開けると沼津の香りがするお酒



詳細はこちら→



沼津市

地元の特産品を使ったクラフトジン製造を通じて、地域の魅力を発信

こささ ともやす
— 株式会社FRAVOUR 代表取締役 小笹智靖さん —
(令和5年度知事広聴「平太さんと語ろう」(沼津市)発言者)

株式会社FRAVOUR(フレイバー)は、県内の特産品を使ったクラフトジンの製造・販売を行っています。沼津駅前でクラフトビールを製造するRepubrew(リパブリュー)から仕入れた原酒をベースに、地元の特産品である「戸田の橘」、「西浦のミカン」、「愛鷹のお茶」などを香り付けに使用したクラフトジンの製造を通して、地域の魅力を発信しています。コンセプトは、「ふたを開けると沼津の香りがするお酒」。香り付けに使用している県産材料は、傷があり出荷できない農産物などを活用し、食品ロスの削減にもつなげています。7作目となるわさびをメインの香り付けとしているジンについても、大きさが小さいものやわさびづけなどの加工品に使用されるものを仕入れて活用しており、和食に合う爽やかな味わいとなっています。

小笹さんは、「静岡のお酒の種類は全国的に見てもかなり多い方であり、それは水が良い、気候が良いといった地域の特性に起因していると思っている。今後も静岡の香りを瓶に詰めて県外、世界まで発信していきたい。」とお話されていました。

詳細は東部地域局noteを御覧ください。 (担当:中野)



↑7作目のクラフトジン

わさび農家の
詳細はこちら



FRAVOURが運営するTHE CHAMBERは、沼津蒸留所併設のテイastingルーム&カフェ。狩野川沿いの空き家をリノベーションした建物で行っている。「ふじのくに魅力ある個店」。令和2年度「地域のお店」デザイン表彰特別賞を受賞。

■ 静岡県の取組「ふじのくに魅力ある個店」の紹介

「ふじのくに魅力ある個店」とは、お客様に愛され、こだわりの商品・サービスを提供する、地域とともに歩む商店という基本理念に賛同し、静岡県に登録したお店のことです。登録したお店は、地産地消やユニバーサルデザインなどの項目を宣言し、オンリーワンの店づくりに取り組んでいます。詳細は特設ウェブサイトをご覧ください。

詳細はこちら





沼津市門池防災キャンプでの出前講座

2023年10月21日(土)に開催された地域の小中学生とその保護者を対象とした「ワクワク！門池防災キャンプ」(沼津市門池コミュニティ推進委員会主催)にブースを出展しました。

タブレットを使った防災クイズや、新聞紙を使って簡単にできるスリッパ作りを行いました。「家でまたスリッパを作りたい!」「学校で地震が起きたとき、危ないから窓から離れないといけないね。」など、参加した子どもも大人も楽しく防災を学びました。

今後もこのような機会を通じて、子どもたちに楽しく防災を学ぶ場を提供していきます。
(担当:野田)



「災害対応力を強化する男女共同参画の視点」研修を開催しました!

当局管内14市町の自主防災組織リーダーや市町防災担当職員、男女共同参画担当職員が参加し、「災害対応力を強化する男女共同参画の視点」研修を2023年11月2日(木)に開催しました。

研修会では、伊豆の国市の「チーム防災いずのくに」による活動事例紹介やあざれあ防災カードゲームを活用した避難所運営のシミュレーションをグループワークで体験し、最後にグループごとに防災への女性参画を進めるための具体案を発表しました。こうした研修を通して、男女の共同参画による地域防災力の強化を図っています。(担当:野沢)



この動物は何に見えますか…?

NPO法人アートコネクトしずおかが運営している事業である「まちじゅうアート」の作品ですが、固定観念にとらわれず純粹に描かれた絵にはつつい見入ってしまいます。ふじのくに障害者芸術ポータルサイト「Findart(ふあいんだー)」では色彩豊かな作品を多数御覧いただけます。

是非お気に入りの一枚
を見つけてみませんか?

(担当:水野)

詳細はこちら



現在東部地域局に飾っている
こちらの作品は、
小塩祐二氏作「振り向きネコ」です。



東部地域局は、14の市町を担当エリアとしています

沼津市・熱海市・三島市・富士宮市・伊東市・富士市・御殿場市・裾野市・伊豆市・伊豆の国市・函南町・清水町・長泉町・小山町



東部地域局通信(Web版)は
noteでも公開しています♪



静岡県東部地域局

〒410-0055 沼津市高島本町1-3

TEL 055-920-2139

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/chikiyoku/tobuchiiki/index.html>

X(旧Twitter):Toubu Shizuoka instagram:shizuoka.pref.toubu



JR沼津駅北口から徒歩約10分